



平成20年12月16日

各位

会社名 日立金属株式会社  
 代表者名 執行役社長 持田農夫男  
 (コード番号 5486 東証・大証第一部)  
 問合せ先 コミュニケーション室長 釜谷和嗣  
 (TEL. 03-5765-4079)  
 当社の親会社 株式会社 日立製作所  
 代表者名 執行役社長 古川一夫

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成20年4月30日に公表した平成21年3月期(平成20年4月1日～平成21年3月31日)の連結業績予想および個別業績予想について、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成21年3月期 通期 連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	単位	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	百万円	710,000	61,000	57,600	29,700
今回修正予想(B)	百万円	619,000	29,700	27,000	5,000
増減額(B)－(A)	百万円	△91,000	△31,300	△30,600	△24,700
増減率	%	△12.8%	△51.3%	△53.1%	△83.2%
(ご参考)前期実績 平成20年3月期	百万円	701,075	59,698	54,448	27,034

2. 平成21年3月期 通期 個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	単位	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	百万円	420,000	22,500	27,300	16,500
今回修正予想(B)	百万円	367,000	0	6,000	△4,000
増減額(B)－(A)	百万円	△53,000	△22,500	△21,300	△20,500
増減率	%	△12.6%	—	△78.0%	—
(ご参考)前期実績 平成20年3月期	百万円	407,856	21,696	23,295	13,590

3. 修正の理由

平成21年3月期第2四半期累計期間までの業績は順調に推移しましたが、第2四半期後半からの世界的な景気悪化による自動車市場の急減速やエレクトロニクス関連業界の低迷、設備投資の抑制などの影響を受け、全体の需要量が減少しております。受注・売上の予想以上の落ち込みによる影響は大きく、平成21年3月期通期業績は、連結・個別業績とも当初予想を下回る見込みとなりました。

以上

(注記) 前述の業績見通し等に記載されている各数値は、実績数値を除き当社の経営者が現時点で判断する一定の前提および仮定に基づき算定しております。内在する仮定及び状況の変化等により、実際の業績等が見通しの数値と異なることが有り得ますことをご承知おきください。